



## 世界の成人病患者の救世主

登録番号	第 00209 号		
登録年月日	平成27年9月15日	登録区分	第二種

名称 (型式等)	スタチンおよびその発見に関する月報と実験ノート		
所在地	東京都小金井市		
	東京農工大学科学博物館		
所有者 (管理者)	東京農工大学科学博物館		
製作者(社)	遠藤章 他		
製作年	1971～1976年, 1978年		
初出年	1971年		
選定理由	<p>スタチンはHMG-CoA還元酵素を阻害して強いコレステロール低下作用を示す薬物の総称である。この薬によって多くの人命が救われてきたことは周知の事実であり、世界で最も優れた薬の一つとして評価されている。このスタチン類の最初の化合物（メバスタチン：ML-236B）をアオカビの培養液から発見したのは当時三共の研究者であった遠藤章であった。本資料は、大阪大学で日本で最初に患者の治療に使ったものと同じロットの錠剤と、この新薬を発見したときの過程を記録した遠藤の月報と助手の実験ノートである。いずれも、国際的に見て日本の科学技術発展の独自性を示すものとして重要である。</p>		
登録基準	一一口（国際的に見て日本の科学技術発展の独自性を示すもの）		

公開・非公開	非公開		
写 真			
	月報	実験ノート	
			
スタチンのカプセル			
その他参考となるべき事項			